

GPN の活動より



213 万人が平均約 8 枚のレジ袋を削減 「GPN500 万人グリーン購入一斉行動」 成果報告

昨年 10 月、グリーン購入ネットワーク（GPN）では、グリーン購入を個人レベルに広め、間近に迫った地球温暖化防止を加速させるために、全国 6 つの地域ネットワークと共同で「GPN500 万人グリーン購入一斉行動」を実施しました。期間中、GPN 会員団体の 213 万人に及ぶ多くの従業員が参加した他、数多くのマスコミに紙面で取り挙

げられました。本号では、11 月に行ったアンケート調査を元に集計した一斉行動の結果と併せて、社内で従業員に取り組みを普及させるための様々な取り組み、参加した従業員の方々の声をご紹介します。

GPN では、今後もいろいろな形で一斉行動を実施、継続していく予定です。

キャンペーン実施概要

- テーマ：買い物へ行ったときにレジ袋を断る
- 行動期間：10 月 1 日～10 月 31 日
- 行動内容：スーパーや生協、コンビニエンスストア、百貨店、商店街等で買い物をした際にレジ袋を断る

キャンペーン参加団体

今回のキャンペーンでは、1 人で運営する NPO 団体から 10 万人を超える企業グループや行政まで幅広く、合計 382 団体が参加しました。また、GPN 会員団体や、日本チェーンストア協会、オール日本スーパーマーケット協会、全国清涼飲料工業会などの業界団体を通じて、取引先やグループ企業が参加する例もありました。



■ 213 万人がレジ袋 1,683 万枚 平均約 8 枚のレジ袋を辞退・783t-CO₂ を削減（推計）

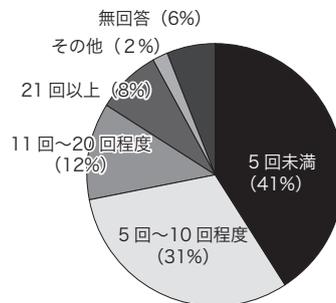
キャンペーン終了後、各従業員・職員を対象としたアンケートを実施しました。アンケート結果からは、約 90% の回答者が期間中にレジ袋を断り、平均約 8 回レジ袋を断ったことが分かりました。また、女性の回答者の 95%

がレジ袋を断っていますが、男性の回答者も 88% がレジ袋を断っており、性別に関係なく、取り組まれたことが分かりました。

| | |
|-------|--------------------------------------|
| 実施期間 | 11 月 9 日～26 日 |
| 実施方法 | ホームページ上にアンケート画面を作成し、会員・キャンペーン参加団体に案内 |
| 回答数 | 5,461 件 |
| 性別 | 男性 72%、女性 28% |
| レジ袋辞退 | 断った：90%、断らなかった：10% |

| 購入した商品の持ち帰り方法 | |
|---------------|------|
| ・マイバッグに入れた | ：38% |
| ・手持ちのカバン等に入れた | ：38% |
| ・レジ袋を繰り返し使った | ：9% |
| ・その他 | ：9% |
| ・無回答 | ：6% |

●期間中にレジ袋を断った回数



■ 趣向を凝らせたレジ袋削減 普及作戦

GPN では、社内で今回の一斉行動を告知していただくために、ポスターとホームページ用バナーを用意しました。ポスターに社名やロゴ、呼び掛けメッセージを入れて掲示された他、オリジナルスクリーンセーバーの作成や、エコ

バッグコンテスト、風呂敷講座の実施、昼休みに買い物をする職員に呼び掛けるなど、様々な取り組みが見られました。



本社受付に来客者向けポスターを掲示

◀…… 本社受付にポスター掲示で来訪者へも呼び掛け / 味の素グループ

ポスター掲示やイントラネット、社内メールへの掲載の他、グループ EMS 事務局会議、経営会議、取締役会議で紹介。経営会議・取締役会議では、ゴルフ場の脱衣場のビニール袋もムダにもらわないようにしましょう、など関連の話題が盛り上がったそうです。本社受付に来客者向けの参加呼びかけポスターの掲示や、従業員に加え、家族、地域、ビジネスパートナー、お取引先などへ呼びかけ等、社外への呼び掛けにも留意するよう指示があったそうです。

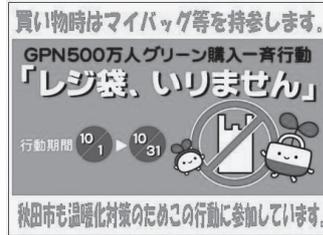
オリジナルスクリーンセーバーを作成 / 秋田市 …

秋田市では、庁内 LAN のパソコンに入っているスクリーンセーバーのソフトを利用して周知を図られました。



市庁舎の告知スペースに貼られたポスター

秀島市長のマイバッグ宣言！



職員向けスクリーンセーバーの画面 (秋田市)



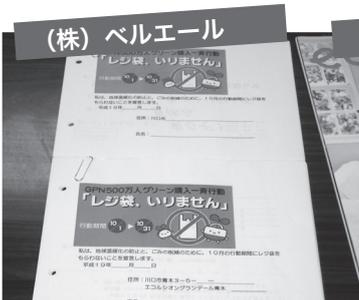
◀…… 市長自らレジ袋削減を宣言 / 佐賀市

佐賀市では、10月23日に佐賀市長が自らマイバッグを利用し、レジ袋を断ることを市民に向けて宣言。同時に管理職と各部署で133のマイバッグ宣言を実施し、全職員による取り組みを約束されました。キャンペーンの効果を検証するため、昼休みに買い物をする職員を対象に、本庁舎の出入口5箇所レジ袋利用職員数の調査を実施したところ、キャンペーン前には平均60人だったレジ袋利用者、調査最終日には5人まで削減することができたそうです。

その他の取り組み



市民向けイベントで風呂敷講座を実施 (横浜市)



管理しているマンションの住民へも呼び掛け (株)ベルエール



昼休み買い物に行く職員に法被を着て呼び掛け (枚方市)

レジ袋削減エピソード集



11月に実施したアンケートの中には、参加団体の担当者や1,000人を超える参加者から、感想や意見、エピソードが寄せられました。ここでは、その中から幾つかをご紹介します。

来社されたお客様が「GPNの一斉行動ですか。ご苦労様です。」と声を掛けて下さいました。見知らぬ方ではありますが、不思議な一体感を得て嬉しくなりました。今後もGPN活動を通して、担当者としてこのような経験が得られることを期待しています。(JALグループ担当者)

職員から当社は参加しないのですかという問い合わせがあり、それを機に参加を決めました。(建設会社担当者)

今ではCO₂が大量に出て北極の氷がとけて南の島では、井戸に海水がながれこみ水がめなくなっているそうです。私はマイバッグを作って少しでも地球温暖化ぼうしにきょうりよくしたいです。(あきる野市立多西小学校5年生58名が家庭科の授業でマイバッグを作成。授業後の感想文より)

買い物を目的として出かける時はマイバッグを持って出かけるが、フラリと立ち寄るコンビニなどではなかなか実施が難しいですね。常にバッグを携帯する習慣づけが課題です。(30代男性)

青森県大間町で「マグロー筋」エコバックを購入・使用。レジ袋より丈夫で大量に入るため、常時持ち歩くようになった。(30代男性)

昼食時に事務所のごみ(お弁当の容器・レジ袋等)が減りました。ビル清掃会社の報告では、ごみが1/4に減った日もありました。(食品会社担当者)

このキャンペーンを機に、マイバックだけでなくマイ箸をそろえました。私がやり始めたことによって家族や、友人もマイバック・マイ箸を買い揃えるなど、意識が少しだけですが高まったように思います。やはり、身近な人が始めると「私も」と思いやすいのだらうと感じました。(20代女性)

日頃からトートバックを持ち歩いて、可能ならば袋は断っています。過剰包装をサービスと勘違いされている大販売店さんもあり、一つ一つレジで指示を出すのも面倒になる事も。男性一人でトートを掛けて買い物して、店を出るまで万引きGメンに追跡されたこともあり、販売店さんの意識にも多々改善する点は感じております。(40代男性)

娘の小学校でも「マイバック運動」を推奨しており、夏休みの課題で手づくりマイバックを作品として提出しました。なかなかの出来栄で本人も大満足、出来上がったたん使い始めてしまい、作品として提出する頃にはすでに汚れてしまっていました。先生に疑われ……悔しがるほどでしたが、今でも大切に使っています。(40代女性)